

**野洲市議会
本会議**

野洲政風会・じみんやす・創新会の会派が 市民病院予算を削除!

市民の要求が反映・前進しました

循環バスの路線拡大をH29年度検討、H30年度に実施されます
 病児病後保育が6月から実施されます
 B型肝炎ワクチン予防接種補助(満1~4歳未満児)が実施されます
 学童の土曜日保育をH29年度検討、H30年度に実施されます
 中主小学校の改築へ調査が行われます
 待機児童解消へ、不足する保育士確保のため市内保育所で就労する場合、保育士の子ども保育料を一部補助(条件あり)

農業委員が公選制から任命制となりますが

“農地の番人”と言われる農業委員が公選制から市長任命制とするための条例が提案されました。任命制では農政に批判的な人は排除されかねません。共産党市議団は民主的な農業委員会の運営や委員の選任に当たっては青年や女性を登用するよう規則で定めるべきと求めました。

「共謀罪反対」の意見書を否決!

国民の思想・内心を処罰の対象にする「共謀罪」を強行しようとしています。実際の犯罪行為ではなく、市民運動や政府批判の相談をするだけで「犯罪を準備した」とみなされ、捜査や逮捕の対象にされかねません。共産党市議団は、「現代版治安維持法の共謀罪やめよ」の意見書を提案しました。採決では自民党会派や公明党が意見書に反対し否決しました。

新年度予算を審議する2月定例市議会は24日閉会しました。一般会計予算案及び病院事業会計予算案には新病院建設関係予算が計上されていましたが政風会などが「病院予算を減額・削除する修正案」を提案し可決されました。市民の切実な願いに反する事態に強い批判が広がっています。

市民病院予算に対する態度(一般会計・病院事業会計) 本会議(24日)

太田健一	野並享子	東郷正明	矢野隆行	梶山幾世	岩井智恵子	鈴木市朗	山本剛	高橋繁夫	中塚尚憲	坂口哲哉	河野司	上枚種雄	立入三男	市木一郎	丸山啓一	北村五十鈴	荒川泰宏	稲垣誠亮	
共産党			公明党		リベラル野洲			野洲政風会					1	2	3	4			
○	○	○	○	○	○	○	○	○		議長									

1 = 野洲ネット 2 = じみんやす 3 = 創新会 4 = 無会派

市民の総意は市民のための新病院建設です

現野洲病院は長年にわたり市民の命と健康を守る地域医療の役割を果たしてきました。この野洲病院がなくなるとすれば地域医療の崩壊につながりかねません。だからこそ、この5年間、市民・議会・行政が検討してきたのであり、新病院建設は市民の切実な願いなのです。

しかし政風会などが一般会計予算案から病院関連予算を削除する修正案を提出、これが可決(修正案採決は可否同数で坂口議長の「賛成」で可決)されました。修正案の提案説明や討論で立入議員、中塚議員や丸山議員、稲垣議員は「市民の理解が不十分」「国の公立病院改革プラン(官から民)の方針に反している」として、これまで積み上げてきた市民の議論と総意を否定し新病院予算に反対しました。

しかし安倍内閣の「公立病院改革」なるものは「経営の効率化」を目的に地域医療の中核をなす公立病院の病床削減や財政措置の抑制を行い地域の医療機関を切り捨てるものです。今回の修正案は自民党政権の「地域医療切り捨て路線」に追随するものに他なりません。

病院予算の削減を受け山仲市長は議会閉会の挨拶で、病院建設は長年かけて市民と関係者で誠実に検討しここまで到達したものだ。新病院は病院建設のみならず野洲市の未来にとっても極めて重要として、市民にその意思を問う「住民投票」実施の検討を表明しました。

地域医療を守る新病院はどうしても必要
 山仲市長「住民投票実施の検討」を表明
 閉会挨拶

2月議会を振り返り
 議会とは・議員とは・なになのか
 2月定例市議会は24日終了しました。今議会は市民病院予算の提案を始め多くの重要議案が審議され、市民みなさんの関心を集めました。

議会の開催中も多くの方からご意見や質問をいただきました。病院建設は11月の議会でもう決まったん違うの? 議会は一体、何しているの? など。そんなんですね。これらは率直なご意見だと思います。

新病院の建設は、これまで何年も市民と議会と行政が議論をしてきて決めてきたことなんです。それがなにかしら、本質議論より「反対ありき」で「病院はダメ」と主張される議員もいたように思います。さらに建設賛成と言っていた議員が状況の変化がないにも関わらず反対されたりしています。とどのつまり、「なぜ反対なの?」が理解できませんでした。病院予算は削減されましたが本当に残念です。

今回の議会を振り返り、果たして「議会とは・議員とは・なになのか」を考えさせられました。私たち議員の役割は市民みなさんの切実な願いをしっかりと市政に届けることです。共産党市議団は市民のみならず力をあわせ、引き続き、市民病院の整備に向けがんばります。引き続き、みなさまのご指導よろしくお願ひ申し上げます。